調達要求書番号	６ＰＢ９１Ａ０００００５
仕様書番号	ＳＩＧ８－５
作成年月日	令和８年１０月６日
部隊名	東部方面管制気象隊

役　務　仕　様　書

【用語及び定義】

この仕様書で用いる用語及び定義は，ＧＬＴ－ＣＧ－Ｃ０００００１による。

【引用文書】

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部を成すものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

① ＧＬＴ－ＣＧ－Ｃ０００００１　装備品等一般共通仕様書
② ＧＳ－Ｃ６５５４１２　ターミナルレーダ用防雷装置　ＧＤＰ－４
③ ＧＳ－Ｃ６５５４１２Ｆ　ターミナルレーダ用防雷装置　ＧＤＰ－４－Ｂ
④ 公共建築工事標準仕様書　国土交通省大臣官房官庁営繕部
⑤ 電気通信設備共通仕様書　国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室

１　件　名：ターミナルレーダ用防雷装置　ＧＤＰ－４撤去役務

２　場　所：東京都立川市緑町５番地　陸上自衛隊立川駐屯地

３　役務完了時期：令和９年３月３１日（水）
（１）　撤去時期：令和９年１月２５日（月）から令和９年２月２日（火）までの期間
（２）　役務時間：０８３０～１７００
　ア　サージシェルタの結線処置については、１７００～翌０６００とする。
（３）　防草シート復旧時期：令和９年３月８日（月）以降

４　概　要
　ターミナルレーダ用防雷装置　ＧＤＰ－４　一式　撤去

5　一般的要求事項

(1)　本役務は、公共建築工事標準仕様書及び電気通信設備共通仕様書に基づき、既存の器材を撤去する。

(2)　契約の相手方は、本役務を履行するにあたり、器材の撤去に関する技能、能力、知識をもつものとする。

(3)　契約の相手方は、本役務を履行するにあたり、必要な機材及び資材などは、契約の相手方で準備するものとし、かつ、“国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律”（以下、“グリーン購入法”という。）に適合するものとし、この仕様書に規定していない事項は、契約の相手方が規定する社内規定及び商慣習による。

(4)　契約の相手方は、本役務を履行するにあたり、別の契約の請負者と出会い作業となる場合は、監督官の指示に従い、関係請負者間において十分協議を行い、相互に円滑な作業の実施に努める。

(5)　契約の相手方は、本役務を履行するにあたり、低圧電力ケーブル等の撤去に関しては、“電気主任技術者”の資格をもつ者の管理下に“電気工事士”の資格をもつ者が実施する。

(6)　契約の相手方は、仕様書の内容に相違があるとき、明記されていないとき又は、疑義を生じた場合には、すべて監督官と協議する。

(7)　現場において、軽微な変更が必要な場合は、監督官の指示によって行う。

(8)　作業管理

ア　作業場所への出入り人の管理及び風紀衛生の取締り並びに火災盗難等の事故について契約の相手方は、責任を持って十分な注意を払うものとする。

イ　作業場所及びその周辺にある既設構造物等に対し、作業実施に伴い損傷を及ぼさぬよう必要な養生を行い、万一損傷を与えた場合は、契約の相手方の責任において修復又は原型に復するものとし、それに伴う損害を補償するものとする。

(9)　保　証

作業終了後１ヵ年とし、その期間内において引渡しを受けた寄託物品の不具合を生じ、その原因が作業上の欠陥であると判明した場合、契約の相手方は指定期間内に再修理の責任を負う。

6　実施要領

(1)　計画・管理

契約の相手方は、契約締結後速やかに官側と調整の上、作業実施計画を作成する。

(2)　現地調査

契約の相手方は、契約締結後速やかに官側と調整の上、現地調査を実施する。

(3)　配線・固定金具等撤去

ア　契約の相手方は、撤去器材に接続されている機器間ケーブル、室内分電盤から各器材へのケーブル及び設置用架台などの固定金具を撤去する。

イ　撤去品目は、「撤去品目リスト（点検表）」による。
ウ　運用に支障がない作業については、「撤去品目リスト（点検表）」の作業可能時間にて示す。
エ　細部は、「送信局舎防雷装置詳細設計図」による。
オ　送信局舎周りの防草シートを一時的に撤去し、防草シート復旧時期以降に復旧

(4)　撤去器材の搬出先は、「送信局舎防雷装置詳細設計図」による。

(5)　復　旧
ア　撤去後は、養生材を撤去し、清掃を実施の上、現状復旧すること
イ　ケーブル撤去後の貫通孔は、パテ埋めを実施し、害虫等の侵入防止措置を講じる。
ウ　環状地線撤去後の埋め戻しについては、実施せず、残土及びガラについては、送信局舎付近に集積すること
エ　その他の器材運用継続のため、サージ・シェルタ撤去時に、入出力電源ケーブルの結線処置をすること
オ　令和９年３月８日（月）以降に、防草シートを再設置すること

(6) 工事関係図面
別添「送信局舎防雷装置詳細設計図」

7　品質保証

監督及び検査は、契約担当者等（以下、“担当者”という。）が定める監督・検査実施要領による。

8　提出書類（様式は、契約の相手方適宜）

(1)　作業実施計画書(工程表)　１部
(2)　作業日誌　１部
(3)　工事写真（原版とも、カラー）　１部
(4)　役務完了届　１部
(5)　その他検査官及び監督官が指示する書類

9　官側の支援

契約の相手方は、この契約の履行に当たり、次の事項について官側の認める場合、官側の支援を受けることが可能である。この場合、契約の相手方が希望する１か月前を基準として担当者に申請する。

(1)　官側の保有するデータ、資料などの閲覧に関する事項
(2)　契約の相手方自身で行うことができず、官側の支援が必要な事項
(3)　官側の保有する施設、設備、機器、電力、用水などの使用及び操作に関する事項
(4)　駐屯地などにおける保全施設立入りの申請受付、許可などに関する事項
(5)　その他契約履行に必要な事項

撤去品リスト（点検表）

撤去部材	型式	数量	単位	備考	チェック
防雷環状地線	鬼より線40sq	84	m	掘削が必要	□
接地棒	φ14 L=1500	44	本	リード線含む	□
防雷線	EM-IE 60sq	124	m	取付金具含む VE管含む	□
電線保護管	G54	2	本	1m	□
電線保護管(接地線)	HIVE28	1	本	2m	□
電源用クラスⅠSPD		8	個	SPD盤除く 配線含む	□
電源用クラスⅡSPD		4	個	SPD盤除く 配線含む	□
サージシェルタ	SS310-2・2	1	台	3φ3W　10kVA H鋼架台含む 入出力電源線除く（結線処置）	□
サージシェルタ	SS210-2・2B	1	台	1φ3W　10kVA H鋼架台含む 入出力電源線除く（結線処置）	□
サージシェルタ	SS110-1・1	1	台	1φ2W　10kVA H鋼架台含む 入出力電源線除く（結線処置）	□
サージシェルタ	SSN10.5-1・1	1	台	1φ2W　0.5kVA 接地架台含む 入出力電源線除く（結線処置）	□
サージレコーダA	SSC-53-A1	1	台	SPD盤除く 配線含む	□
サージレコーダB	S-710	4	台		□
ロゴウスキーコイル		4	個	内径450mm	□
光ケーブル		106	m	4条分	□
雷電流情報管理装置	S-711	1	式	収容架除く PC・モデム・プリンタ含む	□
通信用SPD	UCP-SD	33	個	T-1,T-2,T-3盤	□

送信局舎防雷装置詳細設計図

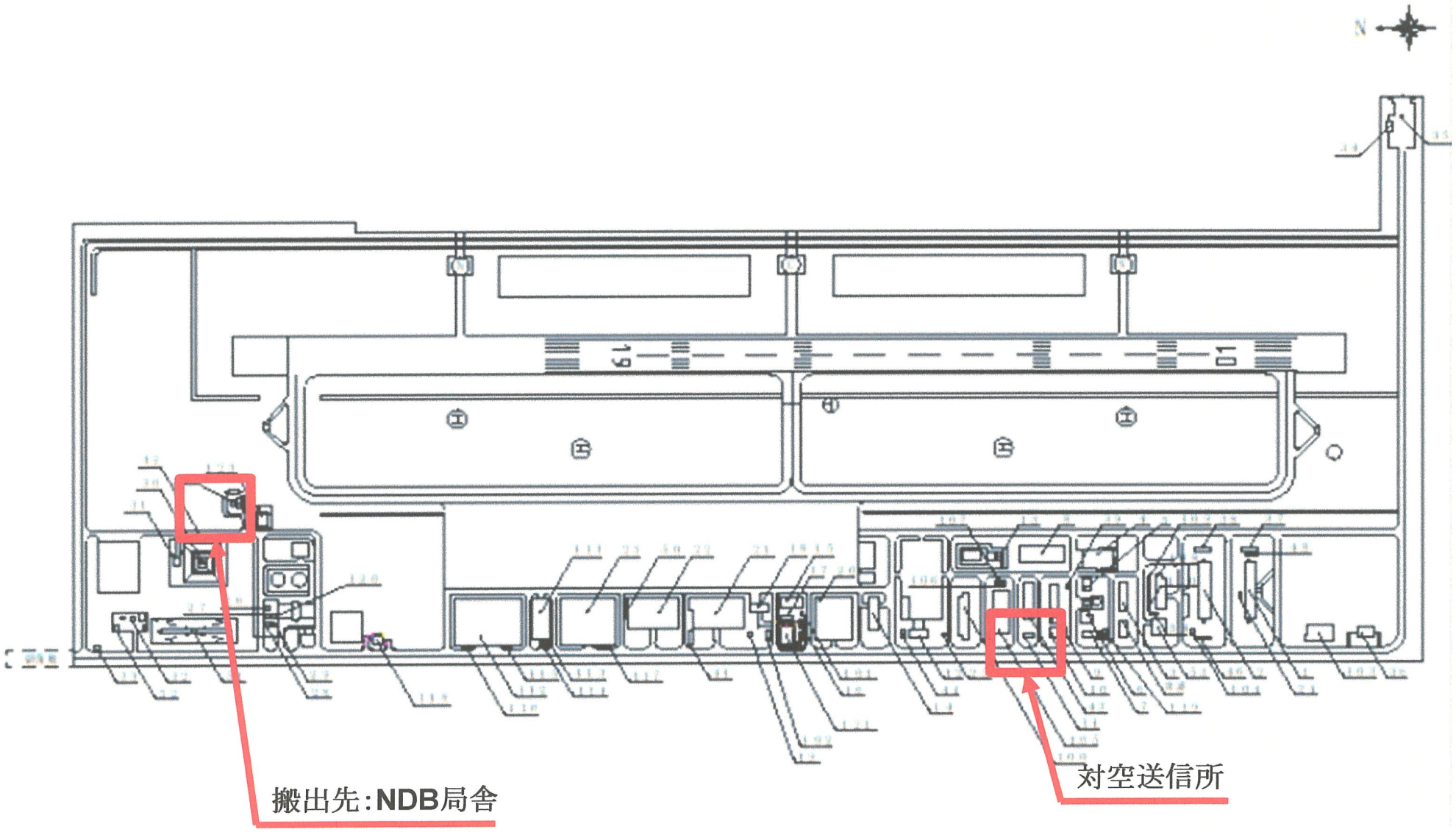
東部方面管制気象隊基地隊

N

陸上自衛隊立川駐屯地周辺地図



立川駐屯地配置図

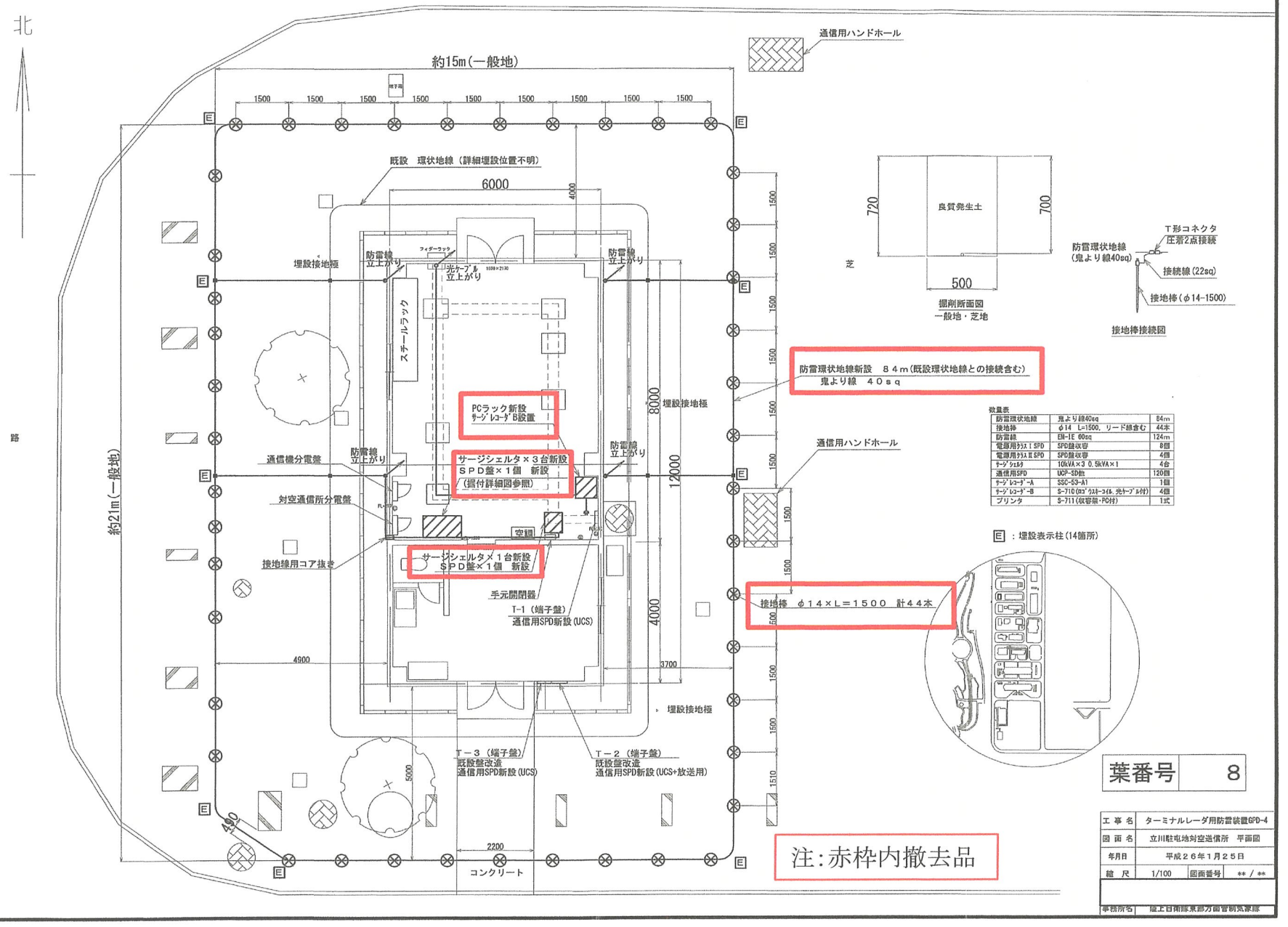


対空送信所

防雷平面図

立川駐屯地　対空送信所　平面図

付図２－３



数量表

防雷環状地線	鬼より線40sq	84m
接地棒	φ14　L=1500，リード線含む	44本
防雷線	EM-IE 60sq	124m
電源用クラスⅠSPD	SPD盤収容	8個
電源用クラスⅡSPD	SPD盤収容	4個
ｻｰｼﾞｼｪﾙﾀ	10kVA×3　0.5kVA×1	4台
通信用SPD	UCP-SDB型	120個
ｻｰｼﾞﾚｺｰﾀﾞ-A	SSC-53-A1	1個
ｻｰｼﾞﾚｺｰﾀﾞ-B	S-710（ｶｳﾝﾀｰ3ch，光ｹｰﾌﾞﾙ付）	4個
プリンタ	S-711（収容架・PC付）	1式

注：赤枠内撤去品

葉番号　8

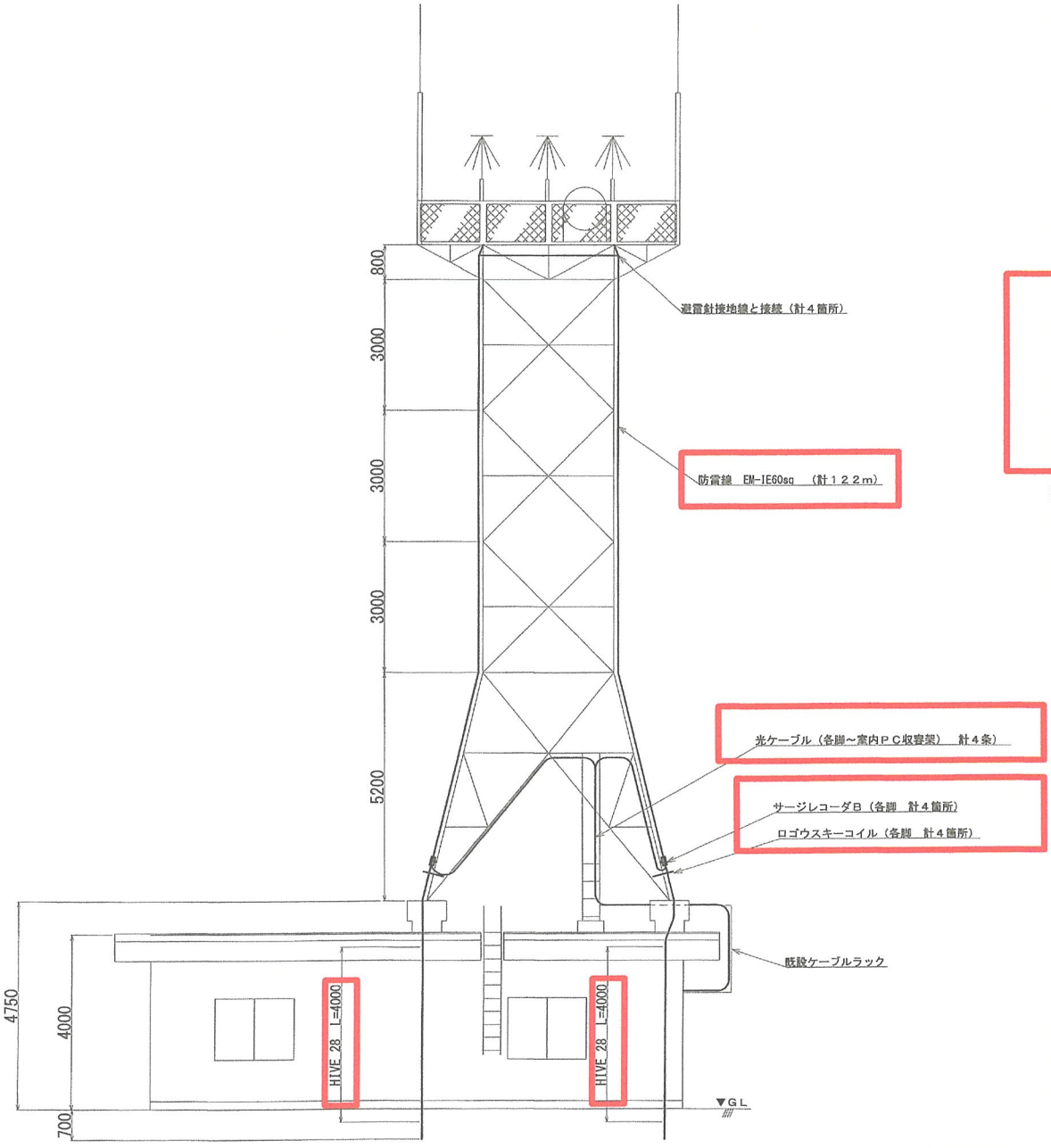
工事名	ターミナルレーダ用防雷装置GPD-4
図面名	立川駐屯地対空送信所　平面図
年月日	平成２６年１月２５日
縮尺	1/100　図面番号　** / **
事務所名	陸上自衛隊東部方面管制気象隊

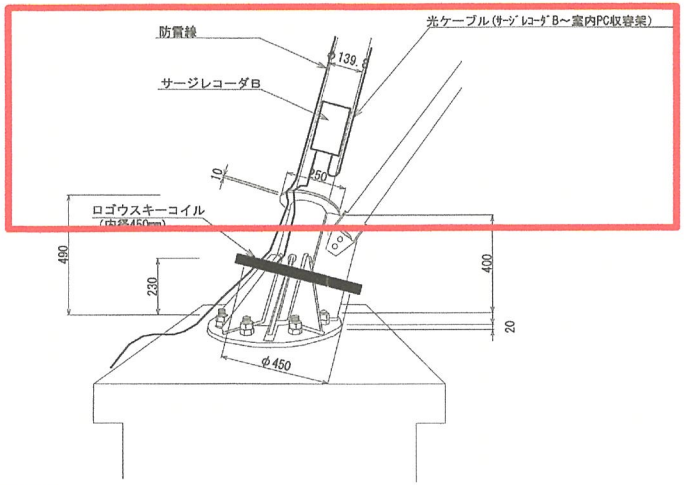
対空送信所

防雷立面図

立川駐屯地　対空送信所　立面図

付図２－４





鉄塔脚部機器取付概要図

注：赤枠内撤去品

葉番号　9

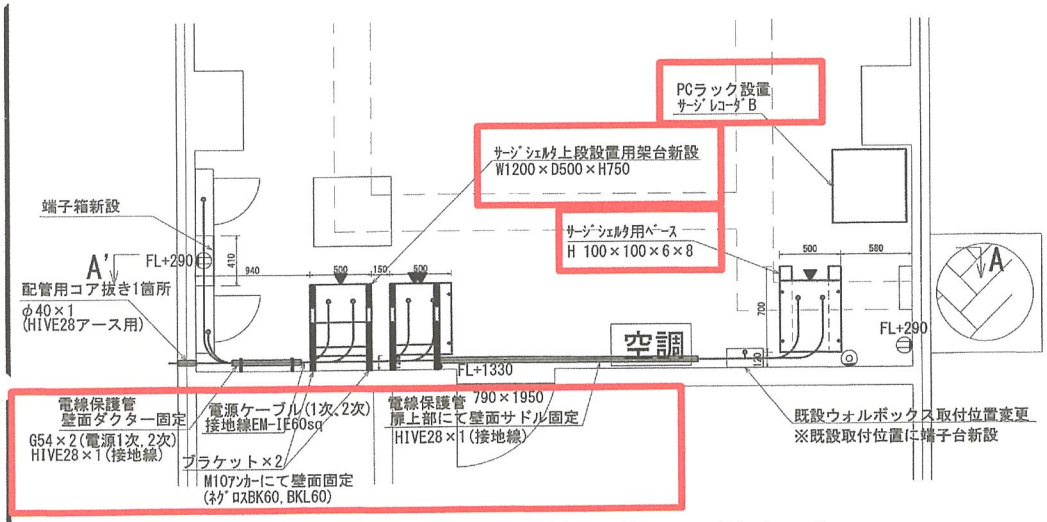
工事名	ターミナルレーダ用防雷装置GPD-4
図面名	立川駐屯地対空送信所　立面図
年月日	平成２６年１月２５日
縮尺	1/100　図面番号
事務所名	陸上自衛隊東部方面管制気象隊

対空送信所

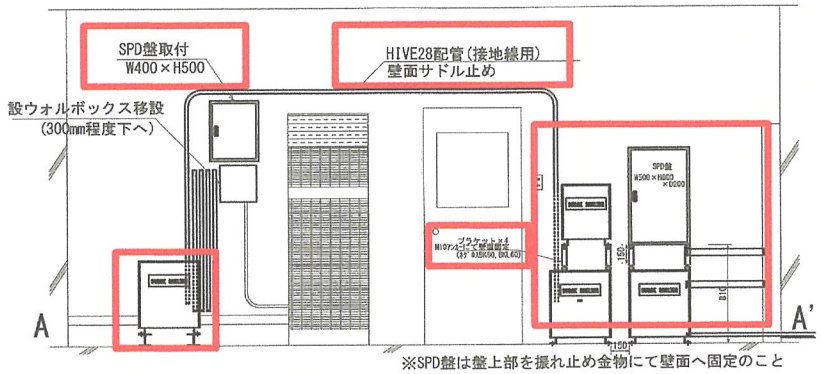
機器配置図

立川駐屯地　対空送信所　機器配置詳細図

付図２－５



設置平面図



設置立面図（A-A'）

注1：G54付近のHIVE28(接地線)は、撤去しない
注2:電源ケーブル(1次、2次)は、結線する
注3:PCラックは、撤去しない(収納品は撤去)
注4:SPD盤は、撤去しない(収納品は撤去)

注：赤枠内撤去品

葉番号	１０

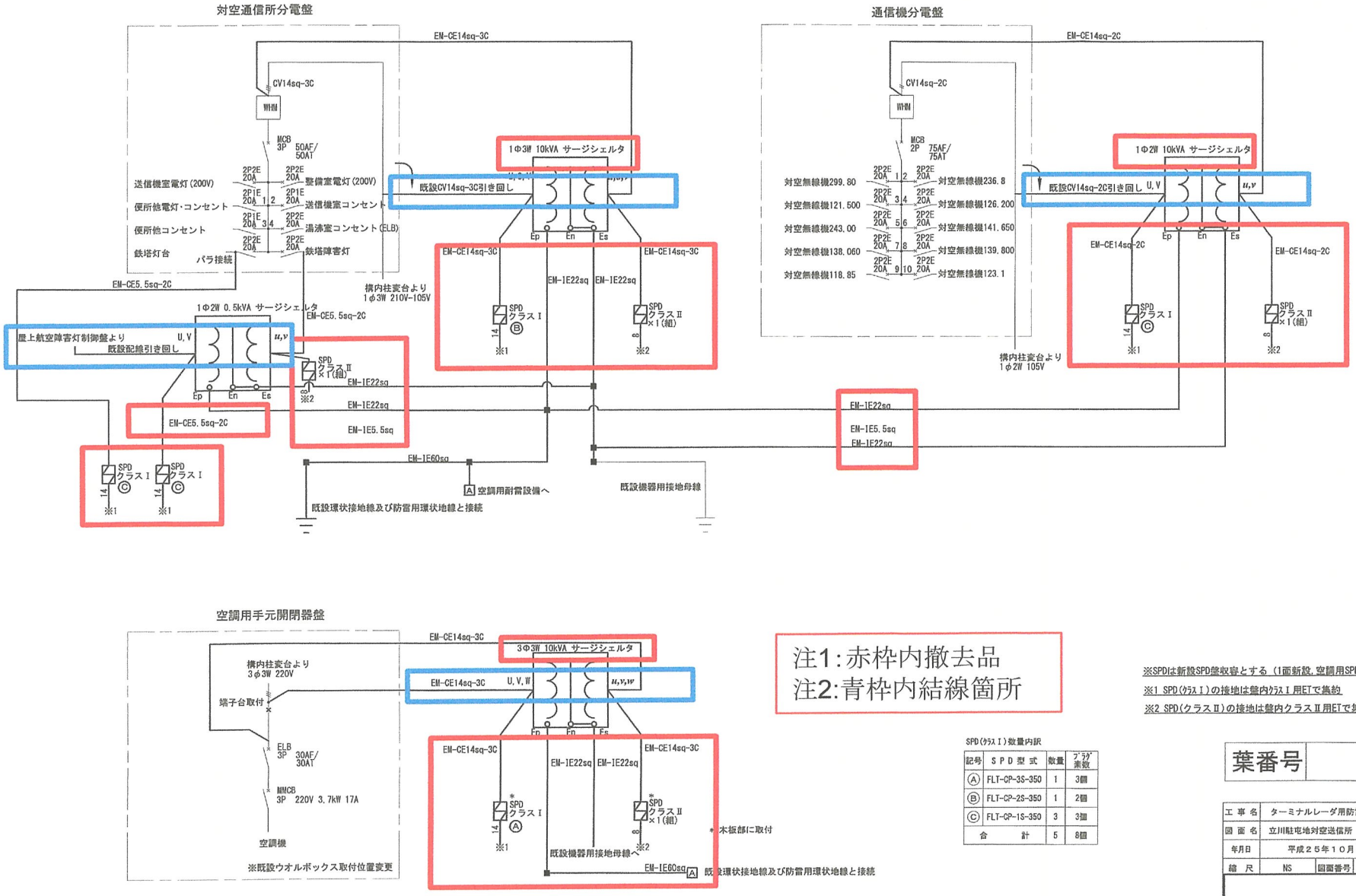
工事名	ターミナルレーダ用防雷装置GPD-4		
図面名	立川駐屯地対空送信所 機器配置図		
年月日	平成２６年１月２５日		
縮尺	1/40	図面番号	** / **

対空送信所

電源系統図

立川駐屯地　対空送信所　電源系統図

付図２－２



注1:赤枠内撤去品
注2:青枠内結線箇所

※SPDは新設SPD盤収容とする（1面新設，空調用SPDを除く）
※1 SPD(ｸﾗｽⅠ)の接地は盤内ｸﾗｽⅠ用ETで施釣
※2 SPD(クラスⅡ)の接地は盤内クラスⅡ用ETで施釣

SPD(ｸﾗｽⅠ)数量内訳

記号	ＳＰＤ型式	数量	ﾌﾟﾗｸﾞ素数
Ⓐ	FLT-CP-3S-350	1	3個
Ⓑ	FLT-CP-2S-350	1	2個
Ⓒ	FLT-CP-1S-350	3	3個
合　計		5	8個

葉番号	7

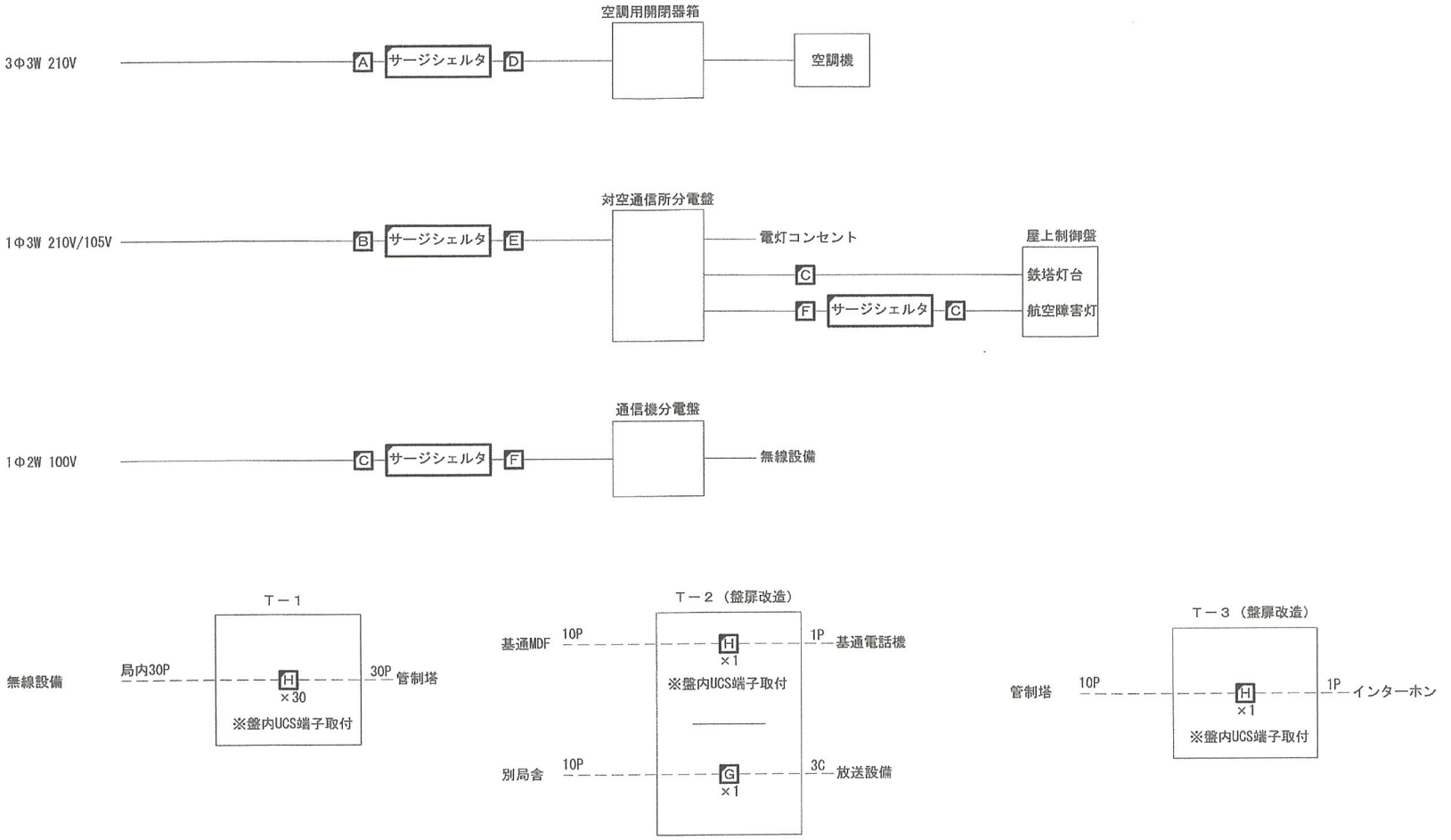
工事名	ターミナルレーダ用防雷装置GPD-4		
図面名	立川駐屯地対空送信所 電源系統図		
年月日	平成２５年１０月　７日		
縮尺	NS	図面番号	** / **
事務所名	陸上自衛隊東部方面警務隊		

対空送信所

避雷対策系統図

付図２－１

避雷対策系統図



凡例

——— ：電源線

－ － － － ：通信線

☒ ：既設ＳＰＤ

▭ ：既設

▭ ：新設

▭ ：撤去

A ：電源用ＳＰＤクラスⅠ(3Φ3W 210V)＋保守用ヒューズ

B ：電源用ＳＰＤクラスⅠ(1Φ3W 210/105V)＋保守用ヒューズ

C ：電源用ＳＰＤクラスⅠ(1Φ2W 100V)+保守用ヒューズ

D ：電源用ＳＰＤクラスⅡ(3Φ3W 210V)

E ：電源用ＳＰＤクラスⅡ(1Φ3W 210/105V)

F ：電源用ＳＰＤクラスⅡ(1Φ2W 100V)

G ：信号用ＳＰＤカテゴリＣ２，Ｄ１（通信・信号用）

H ：信号用ＳＰＤカテゴリＣ２，Ｄ１（ＵＣＰタイプ）

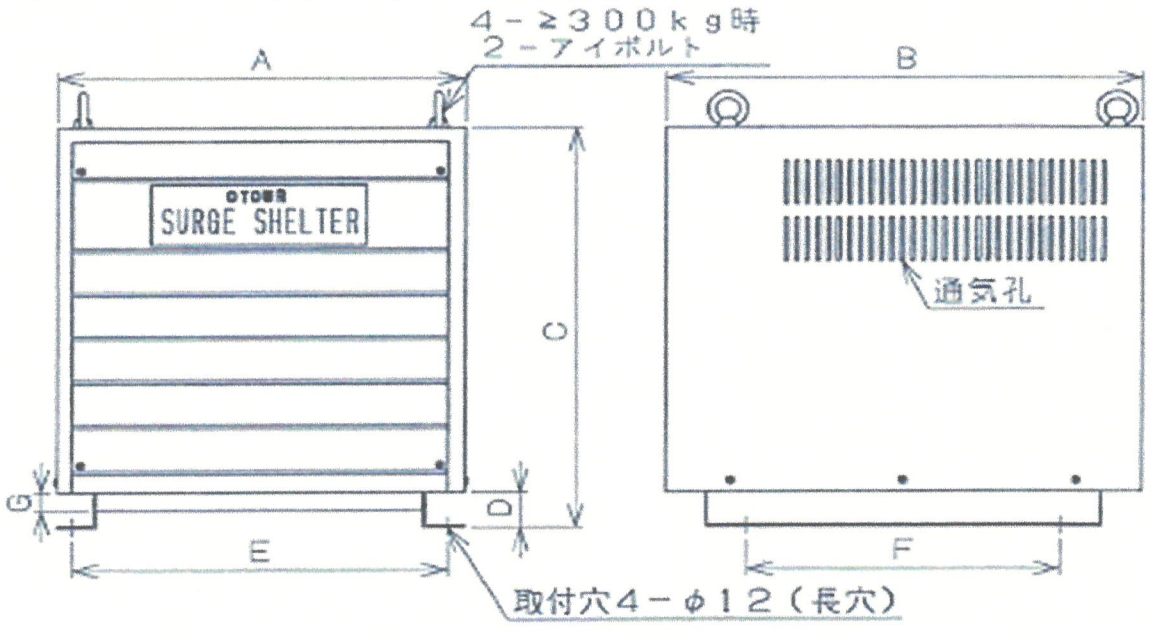
注:赤枠内撤去品

葉番号	6

工事名	ターミナルレーダ用防雷装置GPD-4		
図面名	立川駐屯地対空送信所　系統図		
年月日	平成２５年　８月２６日		
縮尺	NS	図面番号	** / **

対空送信所

サージシェルタ SS310-2･2



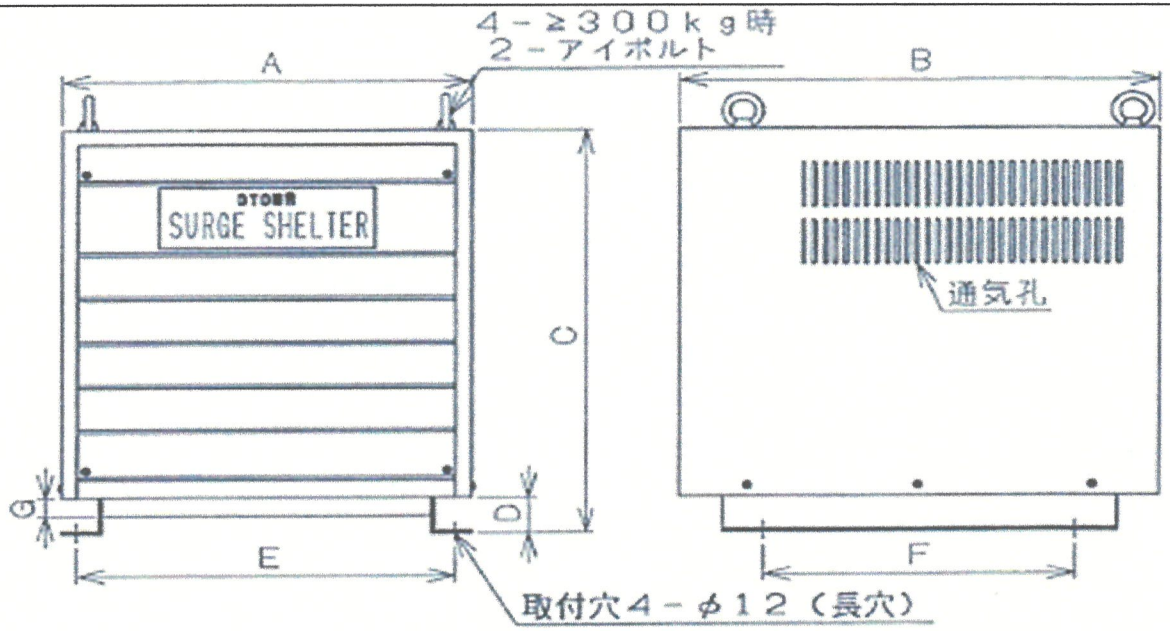
注）1．塗装色（マンセル記号）5Y7／1　半ツヤ
2．入出力，接地ケーブル引出しは下部前面側とする。
3．正面パネルは4箇所ビス止めで取り外せる。

No.	形名	容量 (kVA)	寸法 (mm) A	B	C	D	E	F	G	概略質量 (kg)
1	SS3 2 －□・□	2	400	500	500	50	360	300	20	55
2	SS3 3 －□・□	3	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	70
3	SS3 5 －□・□	5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	85
4	SS3 7.5 －□・□	7.5	500	580	600	50	460	400	30	110
5	SS3 10 －□・□	10	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	160
6	SS3 15 －□・□	15	600	580	700	50	560	400	〃	200
7	SS3 20 －□・□	20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	250
8	SS3 30 －□・□	30	700	700	800	75	660	500	50	330
9	SS3 50 －□・□	50	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	400

注）据付に関しては、裏面及び側面は放熱のため、各15cm以上あけて設置して下さい

対空送信所

サージシェルタ　SS210-2・2B



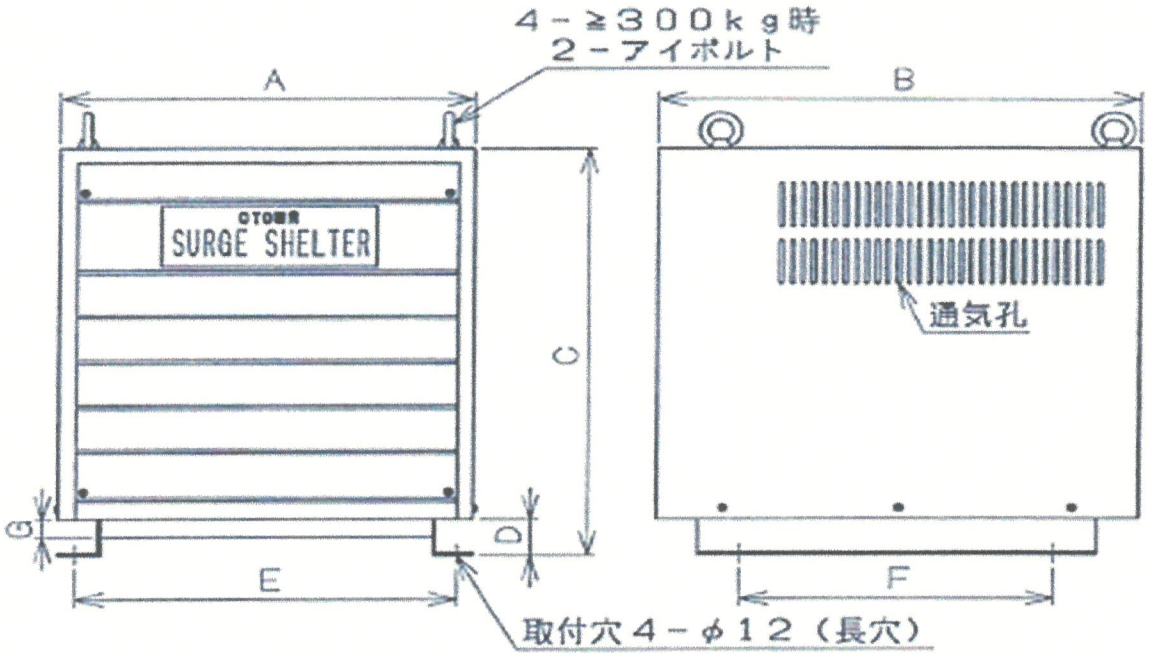
注）１．塗装色（マンセル記号）５Ｙ７／１　半ツヤ
２．入出力，接地ケーブル引出しは下部前面側とする。
３．正面パネルは４箇所ビス止めで取り外せる。

No.	形名	容量 (kVA)	寸法 (mm) A	B	C	D	E	F	G	概略質量 (kg)
1	SS2 0.5 －□・□	0.5	400	500	500	50	360	300	20	35
2	SS2 1 －□・□	1	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	45
3	SS2 2 －□・□	2	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	50
4	SS2 3 －□・□	3	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	55
5	SS2 5 －□・□	5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	80
6	SS2 7.5 －□・□	7.5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	110
7	SS2 10 －□・□	10	500	580	600	50	460	400	30	160
8	SS2 15 －□・□	15	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	200
9	SS2 20 －□・□	20	500	700	700	75	460	500	40	250
10	SS2 30 －□・□	30	550	750	800	75	480	600	〃	350

注）据付に関しては、裏面及び側面は放熱のため、各１５ｃｍ以上あけて設置して下さい。

対空送信所

サージシェルタ　SS110-1・1



注）1．塗装色（マンセル記号）5Y7／1　半ツヤ
2．入出力，接地ケーブル引出しは下部前面側とする。
3．正面パネルは4箇所ビス止めで取り外せる。

No.	形名	容量 (kVA)	寸法 (mm) A	B	C	D	E	F	G	概略質量 (kg)
1	SS1 3 －□・□	3	400	500	500	50	360	300	20	55
2	SS1 5 －□・□	5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	80
3	SS1 7.5 －□・□	7.5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	110
4	SS1 10 －□・□	10	500	580	600	50	460	400	30	160
5	SS1 15 －□・□	15	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	200
6	SS1 20 －□・□	20	500	700	700	75	460	500	40	250
7	SS1 25 －□・□	25	550	750	800	75	480	600	〃	300
8	SS1 30 －□・□	30	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	350

）据付に関しては、裏面及び側面は放熱のため、各15cm以上あけて設置して下さい。

対空送信所

サージシェルタ　SSN10.5-1・1

